

「未来へと命を繋ぐ 189」



～11月は児童虐待防止推進月間です～

平成29年度全国児童相談所における児童虐待相談対応件数は、13万3,778件で過去最高になりました。そのうち東京都内の対応件数は1万3,707件で、前年より1,213件増えています。

児童虐待相談対応件数は、平成2年度から27年連続で増加しています。

体罰、暴言 …それは…

「愛の鞭」ではなく「^{ぎゃくたい}虐待」です！！



保護者がしつけのためと考えていても、その行為が子どもの体や心を傷つけるものであれば、それはしつけではなく「虐待」です。

体罰・暴言は子どもの脳の発達に深刻な影響を及ぼします

●子ども時代の辛い体験により傷つく脳



提供：福井大学 友田明美教授

- ・厳しい体罰により、前頭前野（社会生活に極めて重要な脳部位）の容積が19.1%減少
(Tomoda A et al., Neuroimage, 2009)
- ・言葉の暴力により、聴覚野（声や音を知覚する脳部位）が変形
(Tomoda A et al., Neuroimage, 2011)

厚生労働省「子どもを健やかに育むために～愛の鞭ゼロ作戦～」より

子ども時代につらい体験をした人は、脳に様々な変化を生じているということが脳科学の研究で明らかになっています。



体罰や暴言を受けた子どもは親子関係の悪化、精神的な問題の発生、反社会的な行動の増加、攻撃性の増加といった望ましくない影響が大きいということが報告されています。

子どもはうるさいもの 子どもは言うことを聞かないもの ひとりで 悩まず 相談しましょう！



子どもの言動にイライラしたり、
カッしたり・・・誰にでもある
ことです。

でもそうした感情をそのまま子ど
もにぶつけてしまわずにすむよう
に、カッしたら、大きく深呼吸
をするなど、気持ちをコントロ
ールしましょう。

子育ての不安・悩み・イライラ
誰かに話してみよう

- ・同じ子育て中のお友達
- ・家族
- ・保健師
- ・子育て相談員 など



子どもを誰かに預けて、時にはママも
リフレッシュしましょう！

- ・家族
- ・お友達
- ・ファミリー・サポート・センターなど



パパはママの話をよく聞いて
あげてください
パパも疲れているでしょうが、
パパの協力はママの大きな安
心になりますよ♥



児童相談所全国共通ダイヤル ^{いちはやく} 189 (近くの児童相談所につながります)

～連絡・通報・相談はこちらでも大丈夫です～

◎平日 相談時間 午前8時30分～午後5時15分

奥多摩町子ども家庭支援センター

(相談専用電話) 0428-85-1788

(相談専用アドレス) E-mail:kikorin@town.okutama.tokyo.jp

発行：奥多摩町子ども家庭支援センター

TEL0428-85-2611

平成30年11月

